

文化庁委託事業

若手映画作家育成プロジェクト2017

ndjc

NEW DIRECTIONS IN
JAPANESE CINEMA 2017

合評上映会

今年度プロジェクト
全5作品(各30分)が完成!

東京

2/9 [金] 13:00-
丸の内TOEI①

京都

2/14 [水] 18:00-
京都文化博物館 フィルムシアター

大阪

2/15 [木] 18:15-
シネ・リーブル梅田

名古屋

2/16 [金] 18:30-
シネマスコーレ

※上映開始時間は、若干変更になることもございます。事前にndjcホームページをご確認ください。

一般モニター募集中

「合評上映会」に参加して、皆さまの声で若手監督を育ててみませんか？

合評上映会は今年度の完成作品をいち早くご覧いただき、講評としてご意見・ご感想をいただく完成披露上映会です。この上映の一般モニターを募集します。応募方法など詳しくはホームページをご覧ください。ご応募お待ちしております！

※一般モニターは定員に達し次第、募集を締め切らせていただきます。

合評上映会の詳細・応募はこちらから >>



日本映画の振興の一環として文化庁よりVIPOが委託を受け2006年度よりスタートしたプロジェクト。優れた若手映画作家を対象に、本格的な映像制作技術と作家性を磨くために必要な知識や技術を継承するための製作実地研修を実施。次代を担う長編映画監督の発掘と育成を目指しています。2006年度から今年度まで、合計62名の若手映画作家が、このプロジェクトに参加して最終課題である短編映画を完成させました。



TITLE 化物と女

作家推薦団体
PFF

制作プロダクション
東映東京撮影所

CAST 熊倉一美 きたらう 有園芳記 芝博文 よこえとも子

STORY ある小さな町役場に待子という孤独な女が働いていた。その静かな町に騒動が起きた。妖怪が出たというのだ。不安を感じた町長たちは妖怪退治を計画する。そんな最中、待子は暗闇から聴こえた三味線の音に惹き寄せられると、大きな妖怪に遭遇するのだった。

<カラー / ビスタサイズ / 30分>



監督 池田 暁
AKIRA IKEDA

2007年、長編映画『青い狼』がびあフィルムフェスティバルで観賞賞を受賞。2013年の長編映画『山守クラブ工場の迎り』でロッテルダム国際映画祭とバンクーバー国際映画祭にてグランプリ、びあフィルムフェスティバルにて審査員特別賞を受賞。各国の映画祭にて上映される。2017年、三作目の長編映画『うらななところ』が東京国際映画祭にて上映される。



TITLE カレーライス Curry and Rice

作家推薦団体
日本映画製作者協会

制作プロダクション
東映映画

CAST 井之脇海 安藤ニコ 松浦祐也 矢柴俊博 岩谷健司

STORY 二十三歳の大学生、満。彼のもとにフランスから二十歳の留学生、ジャンヌがやってくる。どうやらお腹が空いているらしいジャンヌを、満はアルバイト先の先輩で同郷の茂が住む古民家に案内する。茂は自慢のカレーライスでジャンヌをもてなそうと考えたが…

<モノクロ / スタandardサイズ(ビスタサイズ仕様) / 30分>



監督 奥野 俊作
SHUNSAKU OKUNO

1980年長崎県生まれ。東京外国語大学フランス語学科卒。2006年に(株)サンード入社。様々な広告映像の制作に携わる。2014年よりTVCF、WEBムービーの企画・演出をはじめ。2012年には自主映画『ちようさひろのり3部作』を制作。



TITLE もんちゃん

作家推薦団体
東京藝術大学大学院映像研究科映画専攻

制作プロダクション
ツインスジャパン

CAST 大和田賢 眞島秀和 平尾菜々花 榎本梨乃 中村映里子

STORY もんちゃんは、保育園に通う年長組の元気な少年。ある日、NVAに、「引越しをするから、ママの遺品を箱一つに纏めなさい」と宣告される。そんな中、もんちゃんは、ママの遺したルージュを一人で塗ってみたい、未だ届くダイレクトメールを大事に仕舞ったりと、ママへの思慕が高まって…

<カラー / ビスタサイズ / 30分>



監督 金 晋弘
JINHONG KIM

映画作家。詩人。大阪府出身。東京藝術大学大学院映像研究科映画専攻脚本領域修了。初監督作品『東京は今、タコノツタがゆらばり』国際ファンタスティック映画祭オプシアター部門審査員特別賞を受賞。近年は現代日本の保育園児を表現した詩集『ボクラノホイクエン』を出版。童謡や絵本の制作、オリジナル紙芝居の読み聞かせ等の活動もしている。



TITLE トーキョーカプセル

作家推薦団体
シナリオ・センター

制作プロダクション
アルタミラピクチャーズ

CAST リリカ 川合諒 菅原大吉

STORY 様々な人が行き交うカプセルホテルで働いている理子。東京に出てくれば何か見つかるかもと上京したもの、うだつのあがらない毎日。そんなある日、カプセルの一室で忘れ物を見つける。この忘れ物をきっかけに、理子のこれまでにない新しい一夜が始まる。

<カラー / ビスタサイズ / 27分>



監督 齋藤 栄美
EMI SAITO

1983年東京生まれ。日本大学造形デザイン学科映画専攻卒業。在学中から自主映画や映像作品を制作。卒業後、護国館監督の現場に助監督見習いとして参加。その後、フリーの助監督として、瀬々敬久監督、岡村正行監督、黒沢清監督、三谷幸喜監督など、多くの監督のもとで経験を積む。



TITLE さらば、ダイヤモンド

作家推薦団体
PFF

制作プロダクション
東北新社

CAST 伊藤祐輝 伊藤毅 佐藤祐基 橋本真実

STORY 元氣と隼人、亮介の三人は大学野球部からの親友で、社会人になってからもその関係は変わらずにいた。しかし亮介の結婚、隼人の海外転勤が決まり、それぞれ別の人生へと舵を切り始める中で、元氣は今まで隠してきた親友への特別な感情に苦しみだすのだった。

<カラー / ビスタサイズ / 30分>



監督 中川 和博
KAZUHIRO NAKAGAWA

1986年奈良県生まれ。日本大学芸術学部卒業。監督助手として『十三人の刺客』(2010)『悪の教典』(2012)等の三池崇史監督作品や『ぼほうの城』(2012)『連撃の巨人』(2015)『シン・ゴジラ』(2016)等の樋口真嗣監督作品に参加する傍ら、自主映画を製作。監督作『怪獣の日』(2014)は国内外の映画祭で招待・上映され、PFFワード2014京都賞、福井映画祭短編部門グランプリ他受賞。